

地域医療振興協会  
練馬が丘病院  
脳ドックは、「脳出血」などの脳疾患を早期発見するために行う検診です。

# 脳ドックのご案内



**脳ドックとは**  
脳卒中（脳梗塞、脳出血、くも膜下出血等）は、日本人の死因の第4位の疾患であり、寝たきりとなる原因の第1位の疾患です。脳ドックは主に脳卒中の早期発見や予防を目的に行われます。また他の脳の病気を発見することも期待できます。練馬が丘病院脳ドックでは、高性能MRI（3T）を用いた脳・血管の画像検査により、脳の病気の診断や、脳の病気になるリスクの早期発見を目指します。MRI撮影後、脳神経外科専門医が対面で脳ドック結果をご説明します。脳ドック結果により二次検診（医療）が必要な場合、当院での対応が可能です。

**脳ドックの費用 28,000円**（税込）  
脳ドックは自費診療になりますが、病気が発見された場合には、脳ドック費用は医療費控除の対象となります。

完全予約制です。ご予約は、医事課 脳ドック担当が承ります。インフォメーションまたはお電話（コールセンター：03-3979-3613）でご予約ください。

- 脳ドックの流れ**
- ① 受付（MRI撮影開始時間の30分前までにインフォメーションにお越しください。ご案内いたします）
  - ② MRI撮影（頭部、脳・頸部血管）（撮影開始時間は申込のときにご相談します）
  - ③ 脳神経外科診察（外来で問診・診察・画像結果説明を行います）
  - ④ 会計（自動精算機でお支払いいただけます）
- ①～④の所要時間は2～3時間です。

お問い合わせ：練馬が丘病院 医事課  
TEL: 03-3979-3611 (代表)  
https://hikarigaoka-jadecom.jp

- ご確認事項**
- ① 頭痛・めまい・手足の麻痺やしびれ等、脳疾患の症状が疑われる自覚症状がある場合は、医療機関の受診をおすすめします。
  - ② 体内に機械や金属がある方、入れ墨・アートメイクのある方は受診できないことがあります。（「脳ドック受診当日の注意事項」参照）
  - ③ MRI検査は、大きな音の発生する機械の中でできるだけ体を動かさないようにして撮影する検査です。検査時間は30分程度です。大きな音や閉所が苦手な方は受診をご遠慮ください。
  - ④ 完全予約制です。ご予約はインフォメーションまたはお電話（コールセンター 03-3979-3613）で承っています。ご予約後、以下の書類を郵送させていただきます。検査当日、記入してご持参ください。  
● 病院内・院内MAP ● MRI検査説明 ● MRI検査チェックリスト  
● 練馬が丘病院脳ドック問診表
  - ⑤ 脳ドックの当日は、当院での他科の初診や再診はできませんのでご注意ください。
  - ⑥ 脳ドックは自費診療になりますが、病気が発見された場合には、脳ドック費用は医療費控除の対象となります。

- 脳ドック受診 当日の注意事項**
- 脳ドックの主要な検査はMRI検査です。MRI検査は、強力な磁石の検査です。
- 検査のできない方**
- 心臓ペースメーカーのある方は受診できません。
  - 下記に該当する方は検査を受けられない場合があります。治療を受けた医師・医療機関に、治療を受けた日付、どのような治療だったのか身体に入っている金属や異物は何か等を事前にお問い合わせの上、当院までご連絡ください。また、別紙の問診票にもご記入いただけます。
  - 人工関節の手術を受けた方
  - 脳動脈瘤の手術を受けた方
  - その他身体に金属（人工関節・クリップ・ワイヤー・インプラント等の入っている方）
  - 入れ墨をしている方（入れ墨の染料に金属成分を含む場合があり、火傷の危険性があります）
- 検査について**  
検査は、トンネル状の大きな磁石の中に入行われます。多少圧迫感を感じるかもしれません。また、ドラムを打つような大きな音がします。これは信号を出す時の音ですので、心配ありません。検査は30分かかります。MRI検査中は動かないでください。
- 検査時の注意について**  
MRI検査に支障をきたしますので、次の点にご確認ください。
- 磁石を利用した検査です。事故防止のため下記記載の金属・磁気カード類は、すべてはずして、検査室の中に絶対持ち込まないでください。
  - 金属類：エレキパン・磁気バンド・着脱式入れ歯・ホックイロ・時計・ヘアピン・ネックレス・指輪・眼鏡・カギ・補聴器など。
  - 磁気カード類：キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカードなど。
  - 金属つなぎ類：ファスナー・ホック・カギロック・スナップなど。
  - 化粧品は控えください。（化粧品に金属成分が含まれる場合があり、火傷や画質の劣化の原因になります）
  - 心臓の「はり薬」・湿布などは、はがしてください。
  - 排便・排尿は検査前に済ませておいてください。
  - 食事・飲水・常用薬の制限はありません。
- \*ほかの健診や人間ドックの結果をお持ちのかたは当日ご持参ください。  
\*お薬手帳があれば当日ご持参ください。

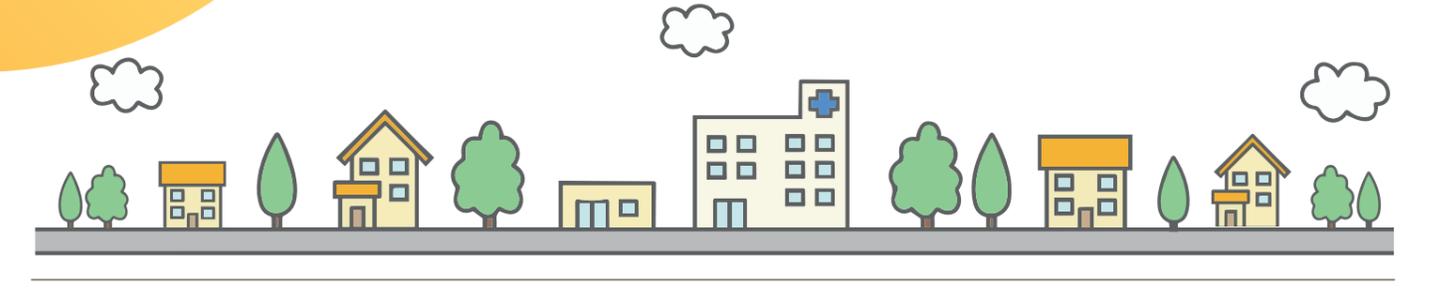
お問合せ：練馬が丘病院 医事課  
〒179-0072 東京都練馬区光が丘 2-5-1

お問合せ：練馬が丘病院 医事課  
〒179-0072 東京都練馬区光が丘 2-5-1  
TEL: 03-3979-3611 (代表)

## 脊椎外科 側彎外来

第1.2.3.5土曜日(午前のみ) 予約制となっています。  
電話でご予約の上、紹介状を持って来院して下さい。

※ご都合に応じて他の曜日でも、脊椎外科診察日にて随時受け付けていますので、ご相談ください。



練馬が丘病院は「公益社団法人地域医療振興協会」の運営施設です。地域医療振興協会は、地域医療を取り巻くさまざまな問題を解決し、へき地を中心とした地域保健医療の調査研究および地域医学知識の啓発と普及を行うことを目的に1987年5月に設立され、2009年12月1日より公益社団法人として新たにスタートしました。地域医療に対する意欲と実績を持つ医師を中心に、つねに地域保健医療の確保と質の向上など住民福祉の増進を図り、地域間での医療の不均衡の解消、地域の振興を推進しています。

発行元：練馬が丘病院  
〒179-0072 東京都練馬区光が丘 2-5-1  
TEL: 03-3979-3611 (代)  
https://hikarigaoka-jadecom.jp/

# きらきらレター

Kirakira-Letter  
令和6年9月  
第89号

公益社団法人地域医療振興協会 練馬が丘病院 広報紙



**もくじ**

新体制についてご紹介…………… 2～3      お知らせ …………… 4

# 新体制についてご紹介

## 郷土愛と地域医療

地域医療に従事するからには、その土地の地理と歴史を知り郷土愛を持つ。私が心がけてきたことです。

埼玉県に生まれ育ち、東京で医師になったあと、群馬・栃木・茨城の各県で働いてきました。引越し前に赴任先の県の地図を眺め、歴史の本を読みました。休日は未知の地に出かけました。あの患者はあの町のあそこに住んでいるのか。その町はそうした歴史があるのか。とても大切な情報でした。同時にその土地が好きになりました。

さて、練馬光が丘。

主な歴史は太平洋戦争に始まります。戦争後期の成増飛行場建設(1943)、戦後の米軍進駐・板橋区からの練馬区独立(1946)、東武ケーシー(啓志)線延伸(1947)、米軍家族宿舎グラント・ハイツ完成(1948)、立川・横田基地への米軍移転開始(1959)、返還運動開始(1960)、グラント・ハイツ全域に「光が丘」の住居表示(1969)、跡地利用に関する意見書(1970)、グラント・ハイツ全面返還・団地入居開始(1973)と続きます。跡地利用に関する意見書の考え方は次のようにまとめられています(練馬区独立三十周年記念・練馬区史(現勢編)1981、一部改変)。

「昭和45(1970)年に入って、グラント・ハイツの大部分である国有地を管理している大蔵省は、この跡地を住宅公団などに売却処分し、それによって、米軍の移転工事費や整備費を捻出しようという方針を明らかにした。

そうすると、練馬区は開発整備の基礎づくりもできないまま、龐大な人口をかかえ込むことになる。もともとグラント・ハイツは、飛行場用地として半ば強制的に農地を提供させられ、また戦後は25年にわたって、治外法権区域として、生活や交通が分断され、加えて汚水処理場の悪臭に悩まされるなど、周辺住民の大きな苦痛と不便と犠牲のもとに成り立ってきたものなのである。このような歴史的事実をふまえて、区議会と、区行政は、グラント・ハイツ跡地利用について次のような方針をたてた。

- 1) 真に住民福祉の向上と、地域の発展に役立つためには、何よりもまず地元住民の意見を十分反映するものでなければならない。
- 2) この広さを生かした利用をはかるべきで、他の基地の跡地利用に見られるような、こま切れる的な利用は、絶対に避けなければならない。
- 3) グラント・ハイツ跡地のみ利用計画を考えるのではなく、ここを拠点として、地下鉄・上下水道など周辺地域の計画的な開発整備を一体的に推進することが必要である。
- 4) 快適な住宅市街地としての発展のためにも、住民の健康的なレクリエーションの場として、また青少年の心身の健全な育成をはかる場として、各種のスポーツ施設や文化施設が配置された、緑の豊かな大公園を建設すべきである。
- 5) このような大公園は、単に快適な生活週間の創造ということだけでなく、今後起ることが予想される地震、台風などの災害に対する避難場所としても、絶対に必要である。
- 6) 直接区民の生命と健康を守るため、多様な要望に対処するために、練馬区に欠けている公的総合医療機関を設置する必要がある。」



管理者  
ながい ひでお  
永井 秀雄

最後の公的総合医療機関が練馬区医師会立光が丘総合病院(1986)、後継の日本大学医学部付属練馬光が丘病院(1991)、その後継の地域医療振興協会練馬光が丘病院(2012)です。ケーシー線の終着グラント・ハイツ駅は新病院北の秋の陽公園にありました。新病院は光が丘第四中学校の跡地に建ち、母校を失った卒業生の無念が今も残ります。

練馬光が丘病院はこうした歴史の上に立ち、地域の生命と健康を守るためにあるのです。

戦後の夢を描いて命名・建設された光が丘。私の年譜を重ねると、グラント・ハイツ完成の1948年、団塊の世代のド真ん中に生まれました。全面返還・団地入居開始の1973年に医師となりました。以来50年余り、大学院研修医、地方派遣、研究、海外留学、国立療養所、大学教員、県立病院、民間病院を経て昨年練馬光が丘病院の副管理者、今年7月管理者を拝命しました。

この半世紀、日本は高度成長期から人口減少時代に移り、光よりも影が際立ってきました。団塊の世代の全員が後期高齢者となる「2025年問題」が言われ始めました。私は怒りました。「私たちは好きでこの世に生まれたのではない。両親は戦争を生き抜いた喜びから戦後の混乱期にあっても子をなした。私たちは核戦争がなかったから生き延びた。医学の進歩があったから長生きできた。つまり、平和と医学の進歩の象徴だ。何が問題だ」と。

体力が落ちても、認知機能が衰えても、人は人です。人として歩んできた土地と歴史がそれぞれにあります。それを踏まえて一人一人を大切にすることが医療です。戦争末期、練馬区(当時板橋区練馬支所)の学童は群馬県妙義山の麓に疎開しました。今もご健在なら90歳前後です。新築の団地に來られたかたは私とほぼ同年代です。その子ども、孫になると、さらに多くの物語があるはず。最近住むようになったかたにも来し方、そして今があります。職員には患者の物語に思いを馳せながら接してもらいたいと願っています。

6月30日をもって病院管理者を退任致しましたのでご報告します。

2019年4月に着任後1年も経たないうちにコロナ禍となり右往左往、その後は新病院への引越しと立ち上げということでまた右往左往、振り返ればあっという間の5年3ヵ月でした。これまでなんとか任務を遂行できましたのは当院職員のみならず地域の方々や医療機関並びに行政の皆様にお支え頂いたお陰でありまして本紙面を借りて厚く御礼申し上げます。さて2022年10月の新病院移転以降もお陰様で入院や手術、救急受け入れなどの病院の運営稼働は右肩上がりを継続しています。一方、患者中心の医療・患者サービスと診療の質の向上という目標を掲げてきましたが、受診される皆様やご家族への対応やサービスが十分に行き届いているのかといいますと、残念ながら要改善点も多々あるのかと思います。新管理者はじめ職員一同の力でより成熟した、さらに信頼される地域中核病院となることと信じます。さて7月からは中央診療部長(名誉病院長)として継続勤務させて頂いております。区災害コーディネーターに再任、近未来に予想される震災対策の充実のために少しでもお役に立てればと考えています。以前と比較して救急現場での診療時間も少しだけ増加しました。そこでは皆様にお目にかからない方が良いのかもしれませんが、もしもの場合はご遠慮なくお気軽に声掛け下さいますと幸いです。今後とも色々ご指導いただけますよう宜しくお願い申し上げます。



名誉病院長  
みつした まこと  
光定 誠